

# コロナ 第6波にそなえて対策

## くらしと経済、医療の立て直し

ワクチン接種がすすんだヨーロッパなどで、ふたたび感染拡大が起きています。茨城県では、第5波(7/26~9/24)の新規陽性者が12,432人にのぼり、入院病床の不足や職員の過重労働を招きました。営業やイベント、外出や学校登校の自粛が余儀なくされ、県民生活は大きな痛手を受けましたが、これまでの対応を検証し、くらしと経済、医療の立て直しが急務です。

**日本共産党**

新経済提言「コロナ危機を乗り越え、暮らしに安心と希望を」→



日本共産党県議団は、10月の県議会で江尻かな県議が一般質問に立ち、大井川知事2期目の県政運営やコロナ対策について県民要望を届け、実現を求めました。

### 自宅療養者の支援 きめ細かく

江尻県議は、昨年から今年8月までの県内コロナ感染者約2万3千人のうち、入院と宿泊療養がそれぞれ約5千人だったのに対し、自宅療養が約1万3千人にのぼったことを明らかにしました。

あわせて、自宅療養者に対してパルスオキシメーター(血液酸素飽和度測定器)は全員に貸与されますが、食料配達などの生活支援が約600件と少ないことを示し、市町村との連携による支援を求めました。

県は、コロナ入院病床を814床から870床に拡大するとともに、宿泊療養施設がない鹿行・県北地域に新たに設置する考えを示しました。また、希望する市町村に自宅療養者の情報を共有し、生活支援をすすめると答えました。

約755億円のコロナ対策補正予算を全会一致で可決し、医療体制やワクチン接種の強化、飲食店への営業時短協力金や関連事業者への一時金が実施されることになりました。一方で、PCR検査は1日4,500件の検査能力がありながら、いつでも・誰でも・何度でも無料で検査する方針は示されないままです。

質問・答弁の詳細はWebをご覧ください→



### 米価下落 営農の危機

1俵60kgの米を作るのに1万5千円かかるとされる一方、農家に支払われる今年の米価は軒並み1万円以下。コロナで消費が落ち込んだことが原因です。

日本共産党は、▼国や県が在庫米を買い上げて生活困窮者へ食料支援▼農家の所得補償制度を復活▼他作物への転換交付金や新規就農者支援を拡充▼食料自給率50%への回復をめざしています。

### 水道料金 引き下げ要望

コロナ禍の支援策として、全国の4割近い自治体が水道料金を減免しています。日本共産党は、県「水道ビジョン」の改定に対し、▼市町村に供給する県水道料金の引き下げ▼過大な県水道施設計画の見直し▼ムダな霞ヶ浦導水事業からの撤退を求めるなど事業の改善に取り組んでいます。



### コロナで8・9月減収した事業者に

## 支援一時金 受付中10/29~12/28

営業時短協力金が支給される飲食店以外は、「関連事業者支援一時金」として、8月か9月どちらかの売り上げが前年(もしくは前々年)より30%以上減少した事業者に、20万円から最大500万円を支給。●年間売上高が3千万円未満は一律20万円●3千万円以上は売上高に応じて30万~500万円。

問合せ窓口 ☎029(301)5558 (平日9時~17時)



### 国保税軽減を

来年度、国保税額を決める算定方式が変更され、子育て世帯などで値上げが予想されます。

日本共産党は、▼国・県の財政支援を拡充して負担を軽減する▼子どもの均等割減免の実現を働きかけています。



もうひとつ、「冤罪布川事件」。利根町布川で起きた殺人事件で、桜井昌司さんら2人が犯人とされました。29年間服役し、ようやく再審裁判で無実が確定。裁判所は、警察と検察の捜査が違法だったとし、国と県に賠償金を命じました。私は県警に「まず桜井氏への謝罪が必要」と迫りましたが、本部長は謝罪せず。重大な過失になんかの反省もありません。警察への信頼は得られません。

次回県議会11/24(水)~12/9(木)

「脳脊髄液減少症」という病気を「ごぞんじでしょうか。交通事故やスポーツ等で脳に強い衝撃を受けて髄液がもれ出し、激しい頭痛や倦怠感が続く病気です。誰がいつなってもおかしくありません。県内には基準を満たす医療機関がなく、専門医の確保や患者の実態把握がどうしても必要です。茨城県で継続的にかかれる病院がなく、静岡まで通っているという方から相談を受けました。今後も、県や国に働きかけたいと思います。

のうせきいなき

「脳脊髄液減少症」という病気を「ごぞんじでしょうか。交通事故やスポーツ等で脳に強い衝撃を受けて髄液がもれ出し、激しい頭痛や倦怠感が続く病気です。誰がいつなってもおかしくありません。県内には基準を満たす医療機関がなく、専門医の確保や患者の実態把握がどうしても必要です。茨城県で継続的にかかれる病院がなく、静岡まで通っているという方から相談を受けました。今後も、県や国に働きかけたいと思います。

県議会議員  
**江尻かな**

健康保険証

Twitter Facebook

